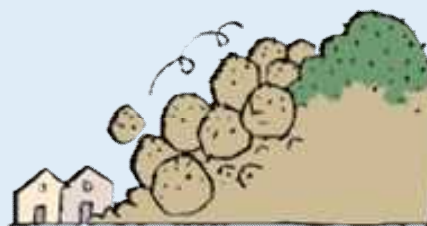
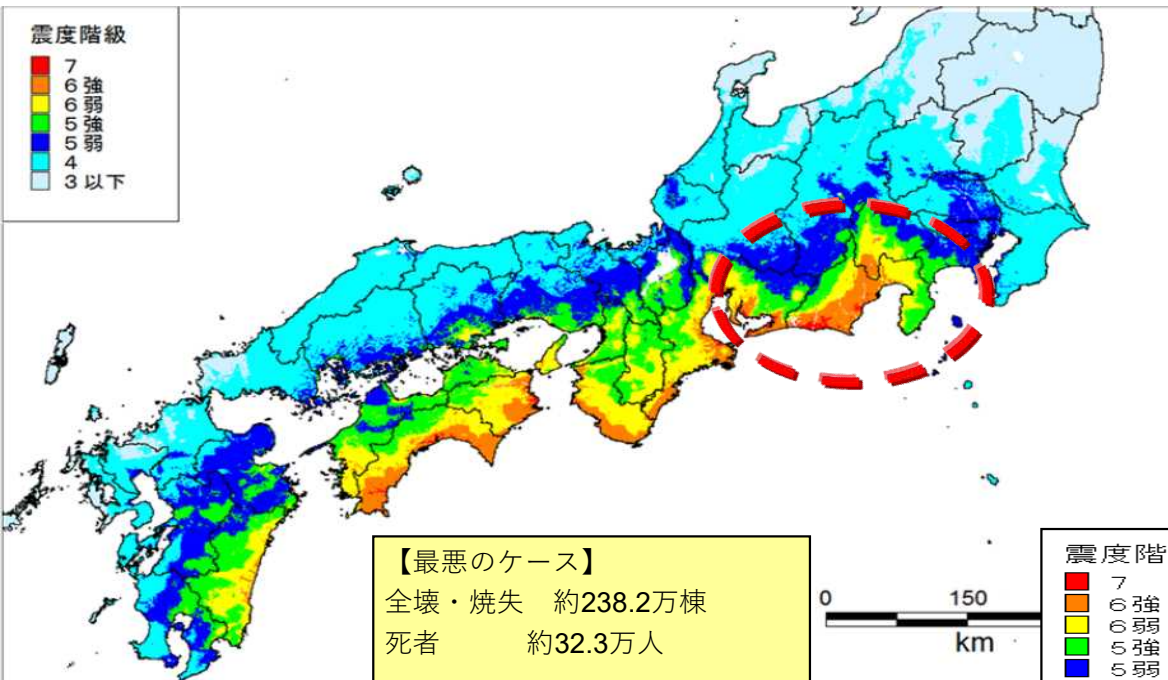


はじめに

静岡県災害医療（医療救護）について



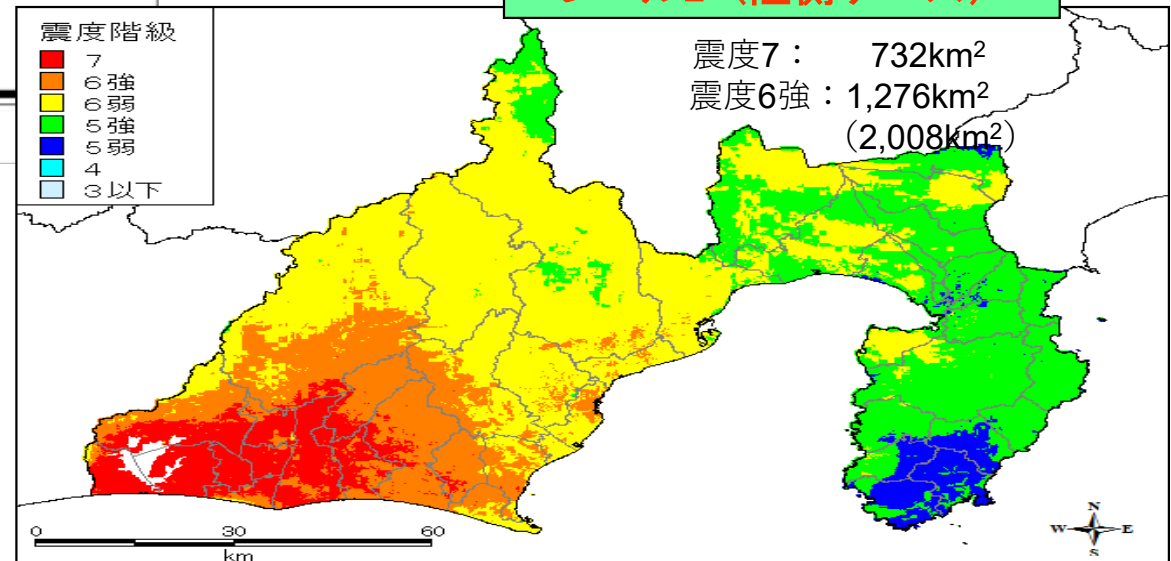
大地震の被災想定



南海トラフ巨大地震（基本ケース）

駿河トラフ・南海トラフ沿いで発生する地震の震度分布

レベル2（陸側ケース）



出典：「静岡県第4次地震被害想定（第一次報告）」（平成25年6月）

近年の災害の概況

令和 6 年能登半島地震

(R6. 1. 1)

輪島市や志賀町で震度 7 を観測

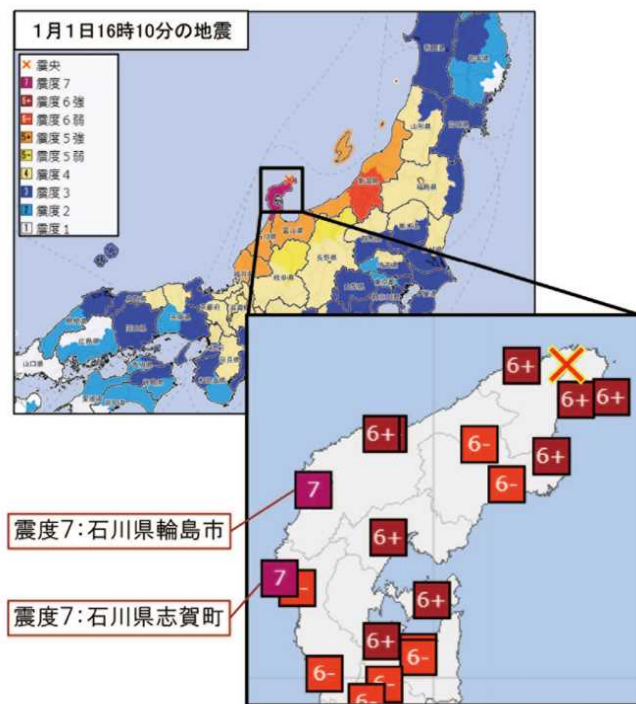


写真 地震発生直後の震度分布図 (気象庁資料)



令和 4 年台風第15号

(R4. 9. 23~24)

床上浸水1,661棟、静岡市清水区等で断水

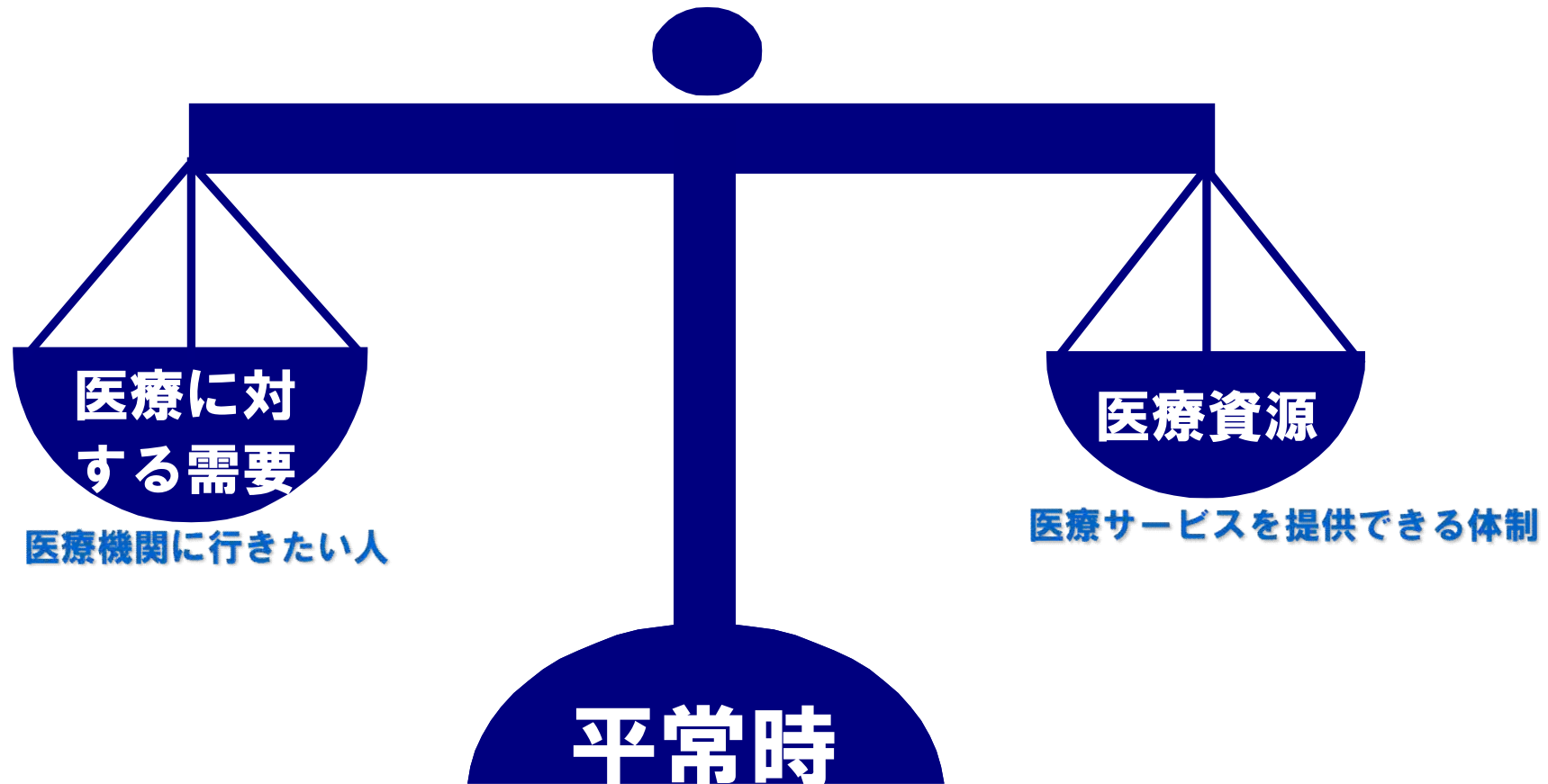


令和 5 年台風第 2 号

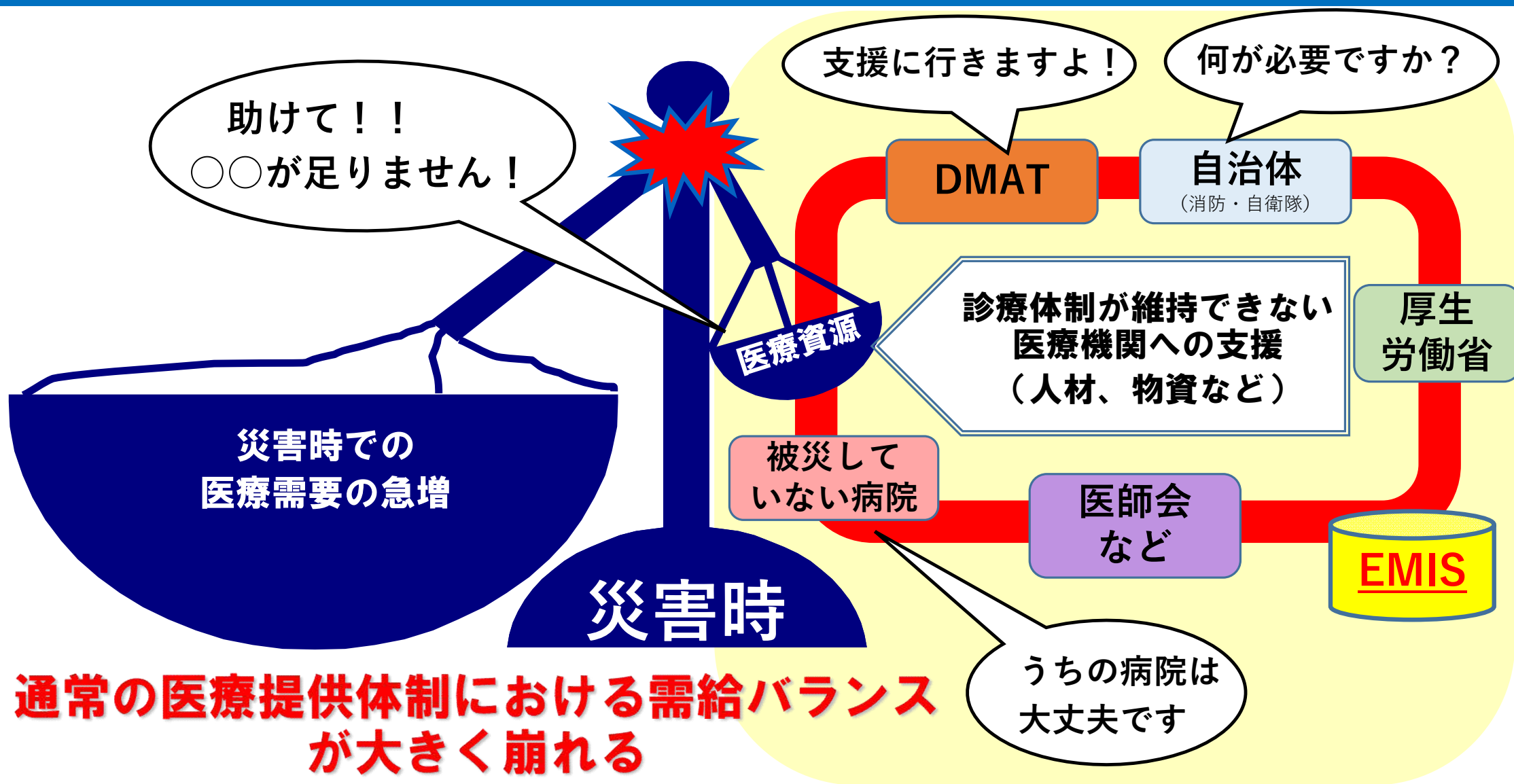
(R5. 6. 2~3)



医療に対する需要と医療資源



EMISの役割

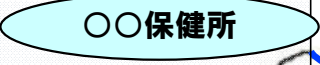


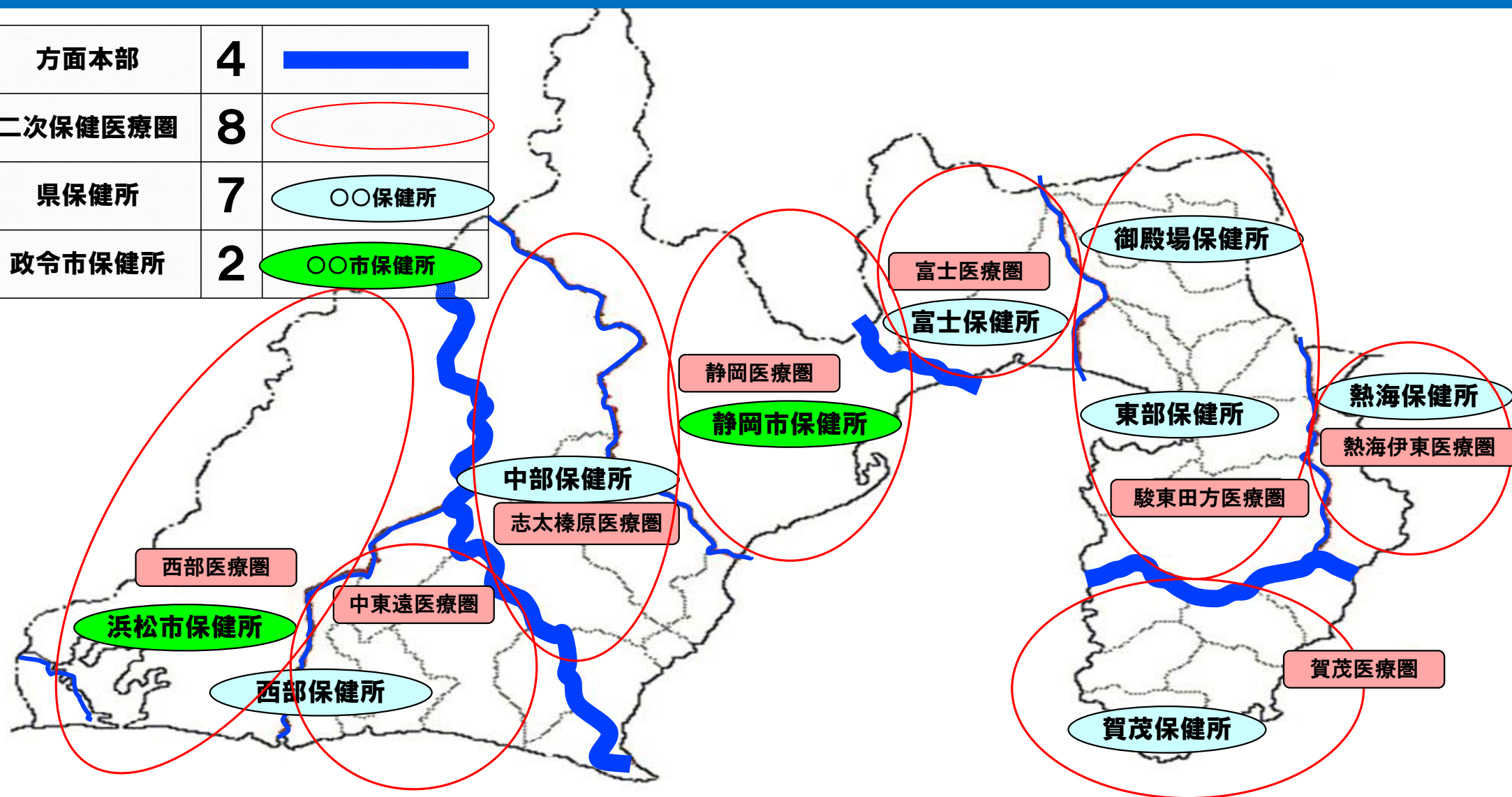
静岡県防災管内図



県本部を中心に4方面本部体制で対応

二次保健医療圏と保健所体制

方面本部	4	
二次保健医療圏	8	
県保健所	7	
政令市保健所	2	



医療救護施設の機能分担

救護所（314箇所）

原則として **軽症患者** に対する処置を行う。

救護病院（84病院）

重症・中等症患者 の処置及び受入等を行う。

災害拠点病院（23病院）

他の医療救護施設で処置の困難な **重症患者** の処置及び受入れ等、航空搬送拠点への患者搬送手配

災害拠点精神科病院（4病院）

被災精神科病院の患者の受入れ

他で対応困難な **精神疾患等患者** の受入れ